

上田未来学ゼミ #3【まとめ】

日 時 令和2年11月25日(水) 19:00~20:30
配信会場 まちなかキャンパスうえだ (Zoomによるオンライン配信)
参加人数 36名 (このほかスタッフ2名参加)

【オンラインワークショップ…約90分】

ゲスト：おいでよ上田氏(地元発信クリエイター)、斎藤悠介氏(信州大学院生)
テーマ：「学生と地域 トークセッション」

100年後の上田も元気に経済が活性化されていることを目指し、ツイッターなどSNSを活用して情報発信を続ける「おいでよ上田」氏と、追隨して学生目線で上田の魅力を伝えるため「おいでよ！まちキャンくん」を立ち上げた斎藤悠介氏をゲストに、参加者がオンライン配信により視聴できるワークショップを開催した。

【前半】学生の「まち」との関わり、上田の印象や感じたこと

- ・色んな人と出会える、話を聞いてもらったり雑談できる場として「まちなかキャンパス」で様々な交流、活動を展開することができた。
- ・地域の方々と関わることにより、色んな考え方に触れ、視野を広げることができる。
- ・人とつながる場所があり、上田での生活を楽しめるようになった。



【後半】「おいでよ！まちキャンくん」を通して実現したいこと

- ・学生の役に立つ情報や、「上田を離れても、上田の情報が分かる」ような発信を続けられるよう、協力してくれる仲間を増やしていきたい。
- ・多くの人に「まちなかキャンパス」を知ってもらい、コロナ禍による使用制限など課題もあるが、機会を見つけて足を運んでももらいたい。

総括 (ゲスト2人による全体まとめ)

- ・学生同士で活動していることの情報交換のほか、悩んでいることなども「まちなかキャンパス」で話をする中で、解決できる人につながる場になると思う。
- ・「地域を発信することで、地域を好きになる」取組を続けていってほしい。
- ・地域の大人にとっても「まちなかキャンパス」は学生とつながりを持てる貴重な場所であり、「おいでよ！まちキャンくん」に対しても、技術やノウハウなどをたくさん伝えていきたい。